

2011 日本トライアスロン選手権中国ブロック代表選手選考基準（発表）

【1】 目的

近年高速化の進む日本選手権での完走と成績向上を目指し、中国ブロック代表にふさわしい選手を選考するため、基準等を以下のとおり定める。

【2】 選考対象大会

選考対象大会は次の2大会とする。

- 1) 2011 ハワイトライアスロン in 湯梨浜大会（平成 23 年 6 月 19 日）
- 2) 2011 トライアスロンさぎしま大会（平成 23 年 8 月 28 日）

【3】 選考人数及び選考基準

代表人数についてはJTUの定める中国ブロック枠男女各4名までとし、次により選考する。

- 1) 2011 選考対象大会（2大会）のどちらかで中国ブロック1位、2位の者。
- 2) 上記2大会で同一人が候補枠内に入った場合、または上記選考枠内に入った選手が他の基準で日本選手権出場資格を取得した（している）場合及び代表内定した選手が辞退した場合については、ブロック強化委員会からの推薦に基づき残りの枠を選考する。
- 3) 選考にあたっては、次の基準を適用する。

カットオフタイム

- ・ゴールタイムでトップより男子5%、女子8%以内でフィニッシュし、かつスイムタイムが完走者のスイムトップより男子、女子ともに15%以内でスイムフィニッシュしていること。

ウエットスーツ

- ・選考対象大会においては、JTU 競技規則第6章第59条ウエットスーツ着用基準を適用し、日本選手権と同様の着用基準とする。ただし、大会運営の都合上、選考対象大会におけるローカルルールが優先される場合においては、この限りでない。

比較条件

- ・日本選手権完走の必須条件として速いスイムタイムが求められることから、ロールダウンとなった場合に比較する条件としてスイムタイムを重視し、その他大会レベル等（出場選手、参加人数、コース、気象条件等）を勘案する。

【4】 その他

ここで定める選考基準は、JTUの規定変更や関係団体との調整等により変更する場合がある。